

同仁

巻頭特集
医局便り

FC琉球ホームゲーム始動!
僕らはプロフェッショナルチーム!

(手術とサッカーの試合は一緒?) [整形外科 島川朋享]

LEADER'S VOICE
セクションたより

シルバー園 所長 大城裕也
栄養科

2022

3月

広報 vol.259

「正確な診断」「適切な治療」「良質な対応」

医療法人 八重瀬会



同仁病院

創立100周年 これからも地域と共に



当院医療サポートチーム! FC琉球ホームゲーム始動!



2022年2月26日(土)、タビック
県総ひやごんスタジアムにて当院の整形
外科・島川朋享医師がチームドクターを
務めるFC琉球のホームゲーム開幕戦が
行われました。

相手はJ1での実績があるジェフユナ
イテッド市原・千葉。相手に不足なし!
15時キックオフ。前半0対1とリード
を許し、後半も更に失点しましたが、中
野選手の起死回生のゴール! 反撃の狼煙
を上げましたが、ジェフも守りが堅く、
無念のホイッスル。

惜しくも、初戦を勝利で飾れませんで
したが、次回に期待し皆で応援してい
きましょう!

当院はFC琉球の医療サポート施設と
してこれからも応援していきます。

また、会場救護班として、内科医と看
護師も派遣しています。

選手をはじめチームスタッフ、救護班
の皆さん、ホームゲーム初戦お疲れ様で
した。



スタッフ紹介

<後列左から> 饒平名浩幸 新高正也 堀川美子 玉城優 岸本香織
 <前列左から> 與那嶺節子 赤嶺裕子 古堅千夏 照屋紗妃
 <その他> 仲真ゆう子 仲間淳子

主な業務

<栄養管理>

- *栄養アセスメント
- *栄養スクリーニング
- *入院栄養計画書作成
- *栄養介入(食形態調整、栄養補助食品組み入れ他)
- *栄養サポートチーム活動
- *栄養相談・指導
- *委員会活動

<給食管理>

- *献立作成
- *商品発注～管理業務
- *調理、配膳、洗浄
- *衛生管理
- *摂食嚥下支援

栄養科は患者さんの栄養に関する業務を担当しています。食事の提供を始め、疾患に合わせた食事内容や食材の選択や提案、経腸栄養剤の選択などと併せて、近年重要視されているNST対応についての実践、情報提供などを行っています。

病院給食を通して入院患者さんの健康状態の維持管理、退院後の食習慣改善のお役立ちができるよう努めていきたいと考えています。

集合写真の手元はDOU J I NのDマークのつもりですが見えますでしょうか？

NEWS

令和3年度 永年勤続医療従事者表彰

沖縄県医師会より令和3年度永年勤続医療従事者表彰がありました。

当院からは、6階ゆい北病棟師長の又吉師長(写真左)と、同じく、ゆい北病棟介護士の屋嘉さん(写真右)が表彰されました！

なんと当院にて20年も尽力いただいております。表彰おめでとうございます！

「長男が1歳になる前に同仁病院に就職しました。それから息子と共に頑張った20年。長いようで、あっという間に過ぎた日々でした。ここまで仕事を頑張れたのは、家族の協力あってこそでした。家族に感謝です。」と又吉師長。



REPORT

2022年 看護師採用合同説明会に出展

2022年2月12日(土) 沖縄コンベンションセンターにて「2022年看護師採用合同説明会」が行われました。

県内外の医療機関が出展しているなか、当院の説明を聞きに来ていただいた学生の皆さん！ありがとうございました！当院の魅力は伝わりましたでしょうか。

コロナ禍もあり、実習が中止になったりと不安も大きいと思いますがめげずに頑張ってください。応援しております！

今回参加できなかった方も、当法人ホームページの問合せフォームよりご連絡いただけたら、しっかりと説明させていただきますので遠慮なくお問合せください。





僕らはプロフェッショナルチーム！ (手術とサッカーの試合は一緒？)



整形外科 島川朋享

2021年4月から勤務させていただいております。膝・肩・スポーツ整形外科の島川朋享です。

私は幼少期からサッカーに熱中し、中学では東京都最優秀選手に選ばれ高校ではインターハイベスト8、その後もフットサル沖縄県代表選手にも選ばれたり、とフットボールを愛してやみません。

医師としては浦添総合病院で研修を行い、中東のカターレ・北米のカナダ・そして北陸の福井と色々な病院で学び、再び沖縄の地へ戻り、心新たに同仁病院で仕事をさせていただいております。

私はFC琉球のチームドクターでもあるのですが、手術とサッカーの試合がとても似ていると思っています。

① コンディショニング

例えばサッカーの試合前日と同様に、手術前日も早く就寝し、体調を整えます。さらに大事なことは集中力、それが最大限発揮できるように気持ちも整えます。

② 準備、イメージ

試合でも相手チームを分析するように、手術でもできる限りの分析を行います。「どうい骨折なのか」「どういう骨の形で、軟部組織がどうなっているのか」「予期せぬ手術中に起きること」を想像しながら、その対策も考えます。必ず手術の一連の流れを2〜3回頭の中で組み立てることにしています。大事なことはやはり予習と復習です。

どんなに些細な手術でもその手術から学ぶ教訓があります。私はそれをパワーポイントにまとめて常に手術前、そして後に確認しアップデートしています。

③ チームワーク

最後に何より最も重要なことはチームワークです。

クです。

- ・ 共同で手術に携わる医師
- ・ 外来・病棟のスタッフの皆さん
- ・ 手術室スタッフ（看護師、放射線技師）の皆さん

それぞれが与えられた役割をこなし、更に相手の立場にたって手術に向けた準備をすることにより高度で精度の高い医療ができると思います。それは手術だけでなく、外来・病棟・手術・術後リハビリが一体となって初めて成功すると言えるでしょう。

そのためには「各々がプロフェッショナルでありその集合体であるチーム」という意識を皆にもってもらうということが重要です。それが持てたとき、自然と日々の予習や復習を行い、さらに良い意味でのプライドが芽生えるので日々成長し、いつもの仕事ももっと楽しく充実すると思います。

④ 目標

プロサッカーチームと似ているもうひとつの点は、「試合に勝つこと」が全員の目標に対して、我々は「患者さんを良くすること」という全員が同じ目標を持っているということです。ですから、同仁病院ももっともプロフェッショナルな意識を持った集団の集まりになればきっと素晴らしいだろうな、と思っています。

皆さん、人生のほとんどは仕事の時間です。より仕事にプロフェッショナルリズムを持ち、プライドを持って仕事をしましょう！それができたらより日々楽しく充実した毎日が送れるのではないのでしょうか？

長くなりましたが読んでいただきありがとうございます。次回は膝・骨切り術についてお話できたらと思います。

「変化」

やえせ Assemble Garden「シルバー園」 所長 大城裕也



新型コロナウイルスの影響もあり、日々変化していく環境。その変化にいかに対応していくか、が大切で、併せて大変さを感じるこの頃です。そんな中で、私の周りであった変化について少し話をさせていただきたいと思っています。

私には、小学校1年生の娘と3歳になる息子がいます。

「一人でお風呂に入る練習する！」最近娘に言われた言葉です。

小さい頃からお風呂係をしていた私は、偉いでしょ！褒めて！と言わんばかりの表情の娘に、微笑み頷くことしかできませんでした。パパ風呂をいずれ卒業することは先輩方から聞かされていましたが、こんなにも早く目の前に来ているとは！

今後娘の成長に合わせて訪れる変化に怯え、甘やかすな！と怒られながら、少しでも多く娘とのコミュニケーションをとれるように頑張っています。

3歳の息子は日に日に力、体力が付き、まるでチンパンジーのように暴れまわっています。家ではチンパンジーを疲れさせることが私のミッションですが、最近では私の体力が持ちません。今後成長していく息子を想像すると、楽しみであり恐怖でもあります。息子に負けないよう自分の体づくりに取り組む必要がありそうです。

仕事の面では、令和3年4月に介護報酬改定で大きな変化がありました。

- ① 感染症や災害への対応力強化
 - ② 地域包括ケアシステムの推進
 - ③ 自立支援・重症化防止の取り組みの推進
 - ④ 介護人材の確保・介護現場の革新
 - ⑤ 制度の安定性・持続可能性の確保
- ：の5つの視点からの改定が行われました。

特に大きな変化としては、感染症に関することはもちろんですが、『科学的介護』という言葉が出てきたことです。

簡単にまとめると、科学的介護＝エビデンスに基づいて自立支援・重症化防止にむけた介護をしましょう。ということですね。

いままでの介護現場では、利用者の尊厳や思いなどを重視し、多方面でのお世話ができる丁寧なケアが求められ個々の主観に依存したサービスマルティプルな傾向がありました。それが良いところである一方、少し場当たりの対応に留まることもあったように感じます。

そこにエビデンスという視点を新たに加味することは、とてもいい変化だと思えますが、医療では一般的に使われるエビデンスという概念は、介護の分野には未だ浸透していない現状があるのも事実です。

利用者の生活を支援することで尊厳を保持することは重要な役割である一方で、職員の対応によって利用者の生活機能などを向上させることも期待される視点で変化する現場は、今後も様々な視点で変化していくと思います。

シルバー園は、一つ一つの課題と真摯に向き合い、急ぎすぎず、でも確実に前進してより良い事業所を目指しています。温かい目で見守り、時にはサポートして頂ければ幸いです。今後とも、シルバー園をよろしくお願致します。



診療科	日	月	火	水	木	金	土	
内科	午前	当番制	粟國 克己 館 一男 真榮平 直也	渡久地 史明 (第2・4) 田寺 修一 館 一男	休 診 日	粟國 克己 田寺 修一 増田 昌人	粟國 克己 渡久地 史明 ☆浦添総合病院 (第1・3・5)	渡久地 史明 桑江 紀子 (腎外来含む) 粟國 克己 (隔週応援)
	午後		粟國 克己 渡久地 史明	粟國 克己 渡久地 史明		渡久地 史明 真榮平 直也	田寺 修一 (禁煙外来含む) 館 一男 (糖尿病外来含む)	前里 輝 館 一男
小児科	午前	関口 晴之	関口 晴之 野口 莖子	野口 莖子 予 大宜見 義夫 (漢方・心理外来含む)		関口 晴之 野口 莖子	関口 晴之 野口 莖子 (第4除く) 予 大宜見 義夫 (第4) (漢方・心理外来含む)	関口 晴之 野口 莖子 (第4) 予 大宜見 義夫 (第4除く) (漢方・心理外来含む)
	午後		関口 晴之 野口 莖子	野口 莖子 (女性漢方専門外来含む) 予 大宜見 義夫 (漢方・心理外来含む)		関口 晴之 野口 莖子	関口 晴之 野口 莖子 (第4除く) 予 大宜見 義夫 (第4) (漢方・心理外来含む)	関口 晴之 野口 莖子 (第4) 予 大宜見 義夫 (第4除く) (漢方・心理外来含む)
外科	午前	当番制	玉城 守	池村 富士夫		山内 英樹 知花 朝美	玉城 守	森山 直樹
	午後		知花 朝美	玉城 守			知花 朝美	池村 富士夫
整形外科	午前	外科での対応 (専門医不在)	山内 裕樹 島川 朋享	比嘉 清志郎 青崎 裕次郎		原 憲司 (第1・3) 島川 朋享 青崎 裕次郎 (第2・4・5)	当真 孝	山内 裕樹 比嘉 清志郎(輪番制) 玉城 雅史(輪番制)
	午後		比嘉 清志郎 予 再生医療外来	山内 裕樹		照屋 徹	外科での対応 (専門医不在)	島川 朋享 青崎 裕次郎
泌尿器科	午前		予 謝花 政秀	予 謝花 政秀 川越 健太郎		予 宮里 朝矩 名城 文雄	予 宮里 朝矩 予 知念 善昭	予 謝花 政秀 芦刈 明日香 (第1・3・5)
	午後		川越 健太郎	金城 勤		予 知念 善昭 名城 文雄	予 宮里 朝矩 ☆琉球大学	古謝 将之
皮膚科	午前	外科での対応 (専門医不在)	菅野 美紀	菅野 美紀	外科での対応 (専門医不在)	菅野 美紀	外科での対応 (専門医不在)	
	午後		外科での対応 (専門医不在)	外科での対応 (専門医不在)		外科での対応 (専門医不在)	外科での対応 (専門医不在)	
形成外科	午前							
	午後					非常勤医当番制 (立津/石原)		
歯科 口腔外科 ※完全予約制	午前	当番制	吉田 誠 園谷 智之	吉田 誠 園谷 智之	吉田 誠 園谷 智之	※手術	吉田 誠 園谷 智之	
	午後		吉田 誠 園谷 智之	吉田 誠 園谷 智之	園谷 智之	吉田 誠 園谷 智之	吉田 誠 園谷 智之	

外来受付時間

- 月・火・木・金・土 8:30~12:00/13:30~17:00
- 日 8:30~12:00 ■水曜・祝祭日 休診
- お問い合わせ 医療法人八重瀬会 同仁病院 098-876-2212(代)

電話予約

- | | |
|------------|--------------------------------------|
| 泌尿器科 | 受付専用:098-963-8555 |
| 歯科
口腔外科 | 受付専用:0120-68-0469
直通:098-876-4357 |

発行者



医療法人八重瀬会 同仁病院

企画室 広報誌制作チーム

〒901-2133 沖縄県浦添市城間1-37-12
TEL 098-876-2212 FAX 098-876-4209



編集後記

3月、4月と別れと出会いの季節ですね。今年度も八重瀬会に多くの仲間が入职します。新人さんのフレッシュでやる気に満ち溢れた気持ちに負けぬよう、私たちも初心に戻り、また新たな気持ちで新入職員の皆さんと共に頑張っていきたいと思ひます。 [比]



facebook



Instagram



YouTube